

本村小学校



本村小学校だより 第11月号

発行所 港区立本村小学校
〒106-0047
港区南麻布3-9-33
TEL:03-3473-1462
FAX:03-3443-8535

音楽会はお陰様の心で

校長 山村 登洋

心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。児童の

学校公開

「702」。

今月の「自己肯定感言葉」
人生はどちらかです。勇気をもって
挑むか、棒にふるか。ヘレン・ケラー

これは10月に2日間実施しました学校公開に
来校していただいた保護者、地域の皆様ののべ
人数です。1学期の6月の学校公開と比較して
60名以上も増加しました。実に多くの皆様が
本校児童の学校の様子をご覧いただいたことに

「お陰様の心」とは

様子とともに本校の教育方針、教育活動、そして教職員の様子などを理解するよい機会となれば幸いです。

「お元気ですか」「はい、お陰様で」。日本では、昔からこうした挨拶を大切にしてきました。「お陰様」という言葉には、次のような説があると言われています。昔、旅人が暑い夏の日差しをしのぐために木の陰で休んだり、また、雨風、雪を防ぐため木の陰で雨宿りをしたりしました。その木の陰に「お」をつけて「お



陰」、さらに「様」をつけました。そこには「お陰様」で旅を続けることができたと感謝する気持ちが込められています。

木は旅人のために枝を張り、葉を茂らせていたのではありません。木はただ精一杯、木として生きていくだけです、木のお陰で旅を続けることができたのだと昔の人は考えたわけです。

音楽会とお陰様

音楽会で子供たちは、日頃の音楽の学習成果やご家族の方々に自分が頑張っている姿を見てもらいたいと頑張っています。結果的に自分たちの頑張りがたくさんの人たちに喜びと感動を届けることになれば、子供たちにとって大き

「クラシック作曲家の名言集」

○わずかの違いを大切に 音楽は決して耳ざわりであってはならない、むしろ耳を満足させなくてはならない。 モーツァルト



○私を真似てはいけない。
私のやり方で私は成功出来たが、あなたはきっと失敗するだろう。これは私だからできたといえぬのだ。 フランツ・リスト



○この地上では成すべき事がとても多い…急げ！
ベートーヴェン

○仕事をする時は上機嫌でやれ。そうすれば仕事もはかどるし、身体も疲れない。
ワーグナー

な励みと自信につながります。そして、子供たちも多くの人たちに励まされ支えられているという「お陰様」の心に気がかされることでしょう。

あと5週間後に今年の音楽会が開催されます。子供たちが、人は一人で生きているのではなくどこで誰かに支えられているという「お陰様」の心をもって練習、そして本番を迎えてほしいと願っています

